

## 【高志の国詩歌賞の概要】

○趣 旨 越中において数々の秀歌を生んだ大伴家持の生誕 1300 年を記念して富山ゆかりの詩歌を対象とした高志の国詩歌賞を創設し、もって富山県民をはじめとする人々の心豊かな人生の創造に寄与することを目的とする。

○主 催 富山県

○対 象

今後の活躍を期待する奨励賞として、次の①から③までを満たす作品の作者を対象とする。

① 2022 年 12 月 31 日時点で、原則 50 歳未満の作者による作品

② 2020 年 1 月 1 日から 2022 年 12 月 31 日までに発表<sup>\*1</sup>された詩歌<sup>\*2</sup>

③富山県ゆかりの方<sup>\*3</sup>による作品または富山県を題材として制作された作品

<sup>\*1</sup> 発表：新聞、雑誌（同人誌含む）、単行本（自費出版を含む）で発表

<sup>\*2</sup> 詩歌：詩集、歌集、句集等のさまざまな形式をこえて、韻律を持つ言語表現

<sup>\*3</sup> 県内在住の人、県出身の人、ルーツを富山に持つ人、富山で活躍中の人など

○推薦方法

詩歌に関する有識者、詩歌実作者等からの自薦又は他薦による公募

○賞・賞金 賞状、トロフィー及び賞金 20 万円

○受賞者 1 名

○募集期間 2022 年 7 月 27 日～2022 年 12 月 31 日

○選考委員

氏 名	役 職 等
上田 洋一	富山県歌人連盟会長、「短歌時代」主宰
高橋 修宏	富山県詩人協会会長、日本現代詩人会会員
中坪 達哉	公益社団法人俳人協会評議員、富山県俳句連盟会長、「辛夷」主宰
中西 進 ★	国文学者、高志の国文学館前館長
藤井 一乃	編集者、思潮社書籍編集長

★選考委員長

【選考対象者数】 13 名